

開催概要

◆会議名称◆

第5回日本医療経営学会学術集会・総会

◆テーマ◆

医療制度改革がもたらしたもの
～今後の医療経営と戦略～

◆会長◆

廣瀬 輝夫 (日本医療経営学会理事長)

◆参加費◆

10,000円

◆参加方法◆

当日、直接会場にお越し下さい。

◆ホームページ◆

<http://www.the-convention.co.jp/jahca5/>

会場案内図



問合せ先

日本医療経営学会 事務局

〒107-0062

東京都港区南青山2-6-12 アヌシー青山2F

株式会社 ザ・コンベンション

TEL : 03-5410-0355

FAX : 03-3423-4108

E-mail : jahca@the-convention.co.jp

JAICA

第5回 日本医療経営学会学術集会・総会

医療制度改革が もたらしたもの ～今後の医療経営と戦略～

日時

2006年12月1日(金)・2日(土)

会場

日本大学会館 大講堂

(東京都千代田区九段南四丁目8番24号)
日本大学会館2階

一般演題を募集中です。

(口頭発表で10分～15分を予定しております。)

申込み締切:2006年10月11日(水)

詳細はホームページをご参照下さい。

<http://www.the-convention.co.jp/jahca5/>

第5回日本医療経営学会学術集会・総会は当初大会長を予定されていた元順天堂大学教授、佐藤潔理事が一身上の都合により辞退されたため、日本大学大学院教授、高橋進専務理事のご助力により理事長主催の記念集会として開催の運びとなりました。

患者を中心とする医療施行には医療の質の向上と患者の権利擁護がされ、高度で比較的公平な医療を制限なく受領できる現在の国民皆保険及び介護保険を維持することが重要であります。

今回の医療法と介護保険の改正による包括支払いと医療費支払いの削減の強化及び個人負担の増加そして公的医療並びに介護領域の制限は、国民及び医療機関の経済的負担が多くなり、高齢者の受診者減少と重症入院患者の増加そして医療費及び人件費の高騰に反した支払い削減をもたらすこととなり、診療所、病院、保健施設は年間8%平均の収入減少のため経営困難に直面しています。

また、療養病床の削減および入院制限により長期高齢者医療介護にも支障が出ており、これらに対する各医療界の対策が急務となっております。政府は公共事業や海外への不必要な出費を削減し国民医療費を先進国平均のGNP10%に引き上げ、地方政府助成金又は地方税による地域医療の確立が望まれます。

先端高額医療の発達と人口高齢化による国民医療費高騰のため、先進諸国では政府及び社会保険支出の削減が必要となっており、英独仏では市場原理導入による私的支払い及び篤志事業が強化され、一方市場原理による営利医療介護組織の米国では、国民の医療に対する不満と無保険者の激増により政府負担保険が増加しています。

日本でも混合診療導入及び営利株式医療機関の特別地域区における許可、更に介護医療における私的営利事業の拡大の助成などによる政府負担の軽減が企てられておりますが、市場原理の導入は国民皆保険の破壊に繋がると危惧されており、その影響についても取り上げたいと思います。

今回の学術集会では、日本医師会会長の唐沢祥人先生、聖路加国際病院理事長の日野原重明先生、黒柳徹子ユニセフ親善大使の特別講演、そしてシンポジウム、ワークショップでは各医療界を代表する方々の議論、また海外講師による欧米の現状についても紹介させていただき所存しております。

皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

平成18年8月吉日

日本医療経営学会理事長
廣瀬輝夫

プログラム

12月1日(金)

9:00~9:15 開会挨拶

9:15~12:30 一般演題 (HPにて募集中です。)

13:40~14:00 総会・評議員会

14:00~15:00 特別講演1

教育病院としての病院活動ならびに
経営について

演者 日野原重明 (聖路加国際病院理事長)

座長 廣瀬輝夫 (日本医療経営学会理事長)

15:20~17:45 シンポジウム

医療制度改革と病院経営

司会 伊藤雅治 (全国社会保険協会連合会理事長)

今後の医療経営と情報機能

大道久 (日本大学医学部教授)

医療制度改革における診療報酬改定の意味

石井映譜 (石心会理事長)

医療制度改革と患者の視点

本田麻由美 (読売新聞記者)

12月1日(金)のプログラム終了後、
情報交換会を予定しております。

※ 講演タイトルなど変更になることがありますのでご了解下さい。

12月2日(土)

9:00~11:45 ワークショップ

今回の医療報酬改訂の問題点と対応策

司会 高橋進 (日本大学大学院教授)

平成18年度診療報酬改訂のポイント

原徳壽 (厚生労働省保険局医療課長)

急性期医療の立場から

齋藤壽一 (社会保険中央総合病院病院長)

療養病床の立場から(仮)

木下毅 (日本療養病床協会会長)

リハビリテーション医療の立場から(仮)

里宇明元 (慶應義塾大学医学部教授)

慢性透析療法における医療経営の現状と今後の展望

川西秀樹 (あかね会土屋総合病院副院長)

12:00~12:50 ランチョンセミナー

(共催:フレゼニウス・メディカルケア株式会社)

演者 The Cost and Outcome equation: the case of dialysis for ESRD
(Senior Vice President, Fresenius Medical Care Asia Pacific Ltd.)

座長 川西秀樹 (あかね会土屋総合病院副院長)

13:00~13:50 特別講演2

国民医療の課題 ~地域医療の将来像~

演者 唐沢祥人 (日本医師会会長)

座長 木村佑介 (医療法人社団佑利会木村病院院長)

14:00~14:50 招請講演 (共催:中外製薬株式会社)

米国における腎臓病の医療費を巡る対応策

演者 Allan J. Collins (Univ. of Minnesota)

座長 高橋進 (日本大学大学院教授)

15:00~15:50 特別講演3

私が会った世界の子どもたち

演者 黒柳徹子 (ユニセフ親善大使)

座長 廣瀬輝夫 (日本医療経営学会理事長)

16:00~16:50 一般演題

17:00~ 閉会挨拶